

<修 繕>

自然・人文博物館真空遮断器(VCB)交換修繕仕様書

1	修繕名称	自然・人文博物館真空遮断器(VCB)交換修繕
2	施行場所	横須賀市深田台95番地
3	修繕物件	(製造先)三菱電機株式会社 (機種名)横須賀市自然・人文博物館高圧用真空遮断器 (型 式)VF-13EM-A
4	修繕内容	高圧用真空遮断器の交換(仕様等詳細は別紙)
5	履行期間	契約の日から平成 30 年 9 月 30 日まで
6	特記事項	入札前に納入場所の現地確認を希望する場合は、事前に下記の監督員連絡先まで連絡し、日程調整を行うこと。
7	契約方法	総価による物件修繕請負契約
8	支払方法	1 部分払い:しない ② 修繕完了後、一括払い
9	施行監理	現場及び技術的事項を監理する責任者をおくこと。
10	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
11	監督員 連絡先	博物館運営課 046-824-3688

<指示又は希望事項>

グリーン購入	仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で請負代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照)
--------	---

自然・人文博物館真空遮断器（V C B）交換修繕特記仕様書

1. 修繕概要

自然博物館地下1階電気室に設置されている高圧盤真空遮断器の交換作業を行う。その際、現行の自然・人文博物館電気設備に適合し、安全性及び耐久性の向上をはかったものとする。

2. 交換範囲

No.	品名	数量	単位	特記事項
1	真空遮断器 ※既設遮断器と同等の能力であり、取付寸法差が生じる場合は、別途据付台（鋼製焼付塗装）を用意し、取付に支障がないようにすること。 ※契約後に製造した新品であること。	1	台	高圧受電盤用 （自然博物館地下1階電気室） 【既設遮断器】 三菱電機株式会社 型番：V F - 1 3 E M - A 製造年月：1 9 8 2 年 3 月 製造番号：2 P 7 7 8 定格電圧：7. 2 k V 定格電流：6 0 0 A 定格遮断電流：1 2. 5 k A 据付方式：引出形、固定枠付 閉路操作：電動操作
2	真空遮断器 ※既設遮断器と同等の能力であり、取付寸法差が生じる場合は、別途据付台（鋼製焼付塗装）を用意し、取付に支障がないようにすること。 ※契約後に製造した新品であること。	1	台	高圧S C盤用 （自然博物館地下1階電気室） 【既設遮断器】 三菱電機株式会社 型番：V F - 1 3 E M - A 製造年月：1 9 8 2 年 3 月 製造番号：2 P 7 7 6 定格電圧：7. 2 k V 定格電流：6 0 0 A 定格遮断電流：1 2. 5 k A 据付方式：引出形、固定枠付 閉路操作：電動操作

3. 作業手順

①調査・確認

既設真空遮断器一式及び関係電気設備の現在状態を調査・確認後、作業計画書及び納入仕様書を作成し、市監督員の確認を受けること。なお、交換作業については、休館日限定で行うこととする。

また、作業計画書上、施設側に影響のある場合(騒音・振動・停電等)は、市監督員と協議を行う。

併せて、当該作業を行う上で必要な電気主任技術者への申請、連絡及び調整は請負者が行い、見積額に反映させること。

②養生・準備

作業場所において、交換作業を行う際、周辺機器等に支障が無いよう養生を行うこと。

加工作業を現地で行う場合は、市監督員と調整し場所を設定する。また、電気の利用については、電源利用箇所及び容量の確認を行うこと。

また、停電及び復電実施の際は、電気主任技術者立ち会いの上で実施し、費用は見積額に反映させること。

③各種取り外し

既設部品一式の取り外し、撤去を行う。この際、他の設備(電気・自動制御等)の連動について、十分確認を行い、事前処理を行うこと。

取り外した各部品及び廃材は、分別の上、適正な処理及び処分を行うこと。

④各種取り付け

新規部品一式の取り付けを行う。

取り外した各部品と取り付けする部品を比較し、取り付けに問題の無い事を確認の上、新規部品の取り付けを行うこと。

⑤試験・調整

新規部品一式取り付け後、正常に使用、動作する事を確認すること。

なお、耐圧動作試験は電気主任技術者立ち会いの上で実施し、費用は見積額に反映させること。

⑥完了

養生撤去し清掃後、市監督員の確認を受けること。

4. 作業日

作業開始 10 日前までに決定し、市監督員の承諾を得ること。

5. 作業計画と作業記録の報告

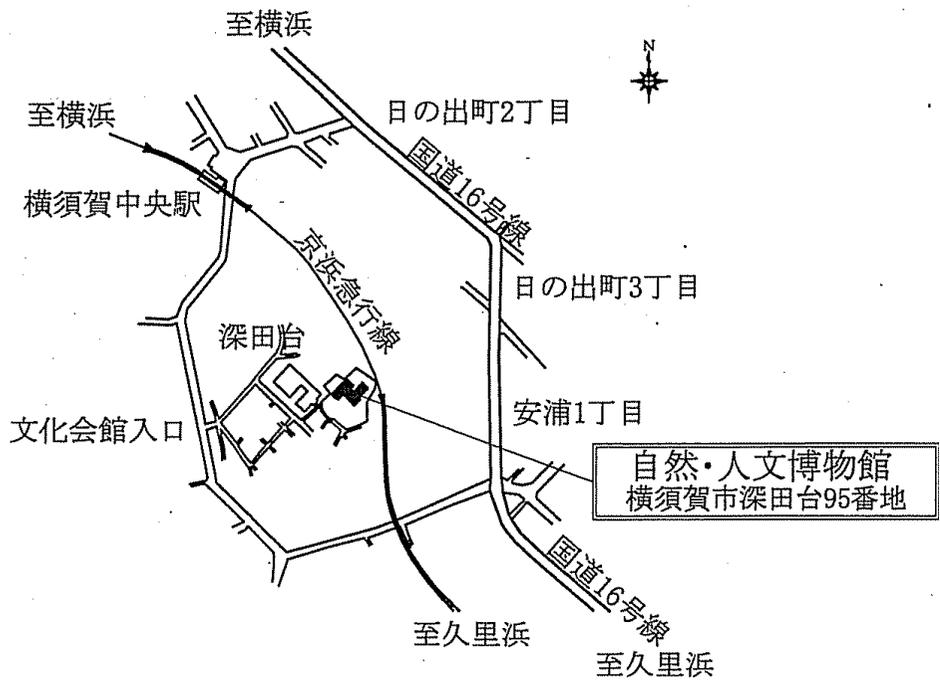
①作業前に作業計画書及び納入仕様書を提出し、市監督員の承諾を得ること。

②作業前の状況確認を行い、写真記録を撮ること。

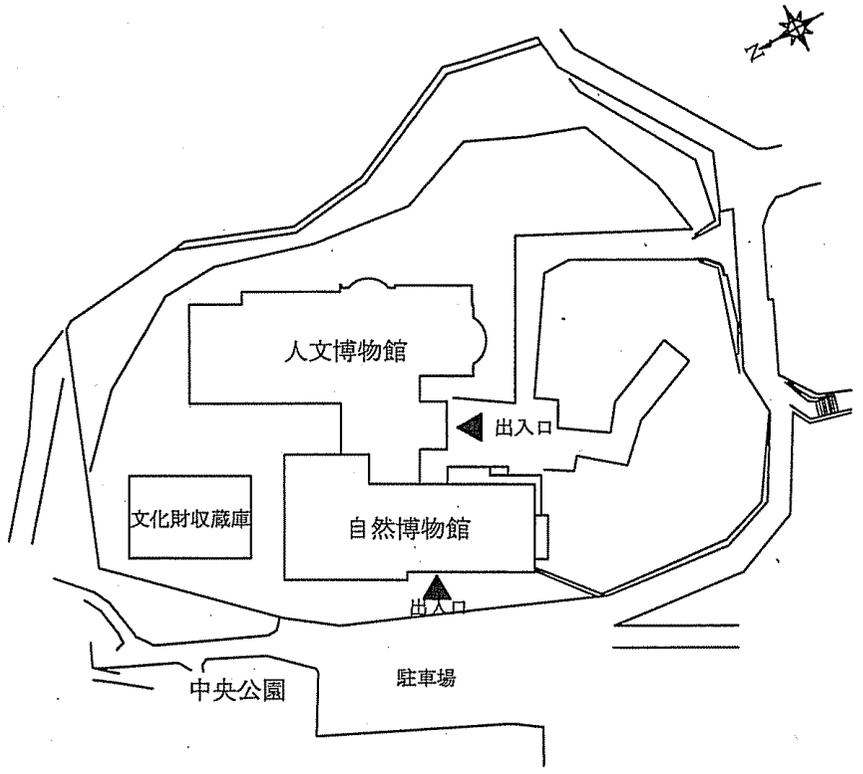
- ③作業中及び完了の写真記録を撮ること。
- ④作業終了後、作業前確認記録及び作業後確認記録について、写真を添えて提出すること。また、サービス体制表、故障連絡先、保証書、試験成績表等も併せて提出すること。

6. 注意事項

- ①市監督員と作業前協議を十分に行うこと。
- ②作業にあたっては、十分な安全計画を立て施工すること。また、作業中に発生した事故については、委託者の重大な過失が無い限りその責めは負わないものとする。
- ③作業当日の乗り入れ作業車は最低限とし、駐車場所は依頼者側が確保するものとする。
- ④作業により発生した廃棄物や梱包材等は請負者の責任により適正な処分を行うこと。
- ⑤この仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、速やかに別途協議するものとする。



案内図



配置図

自然・人文博物館地階平面図

